



有限会社小川商店

- 住所 : 島根県大田市温泉津町温泉津口65
創業 : 1688年（元禄元年）
資本金 : 1,000万円
従業員数 : 75人（令和3年5月15日現在、アルバイト含む）
HP : <https://www.t-ogawa.com/>
業種 : 石油製品販売、一般貨物・産業廃棄物収集運搬業、車販、車検、整備、板金塗装、保険取扱、総合スーパー（食品・酒類・釣具販売）、賃貸マンション、貸しビル・テナント業、飲食事業

1688年（元禄元年）創業。お客様・社員・会社・社会の「4つの満足」を追求し、地域全体に活気をもたらしている企業。地域でのニーズが高い事業を第三者承継で事業を引継ぎ、石油、食品、運輸、不動産、車と事業範囲を拡大。多様な事業間の会計事務を円滑に進めるため、IT導入補助金を活用。

かかえていた課題

事業承継により会計処理が複雑化

第三者承継により複数の事業拠点を引き継いできたが、事業拠点によって全く異なる会計処理を実施していた。それにより、会計事務が複雑かつ膨大なものとなっていた。

さらに、事業拠点間は距離があるため、円滑なコミュニケーションが難しく、社内からは事業承継に対して後ろ向きな意見も出ていた。「社員の満足の追求」を掲げる会社として、早急な改善が求められた。

ITツールを知ったきっかけ

支援を受けていた金融機関からの紹介

支援を受けていた金融機関（山陰合同銀行）に課題を相談したことで、ITツールの導入に至った。どのITツールが課題解決につながるか何度も協議し、多拠点での使用に適したクラウド型を選択した。

導入したITツール

会計システム（令和3年度導入）

導入ベンダー：freeコンソーシアム
支援機関：山陰合同銀行
ソフト名：free会計

取組・効果

拠点間でチームを作り、コミュニケーションの活発化！

事業拠点の会計事務員と支援機関でチームを組み、拠点毎の会計情報を分析しながら導入を進めたことで、コミュニケーションが活発となり相互理解が進んだ。言うまでもなく、経理管理部門の業務量が著しく減少した。

今後もチームで話し合いながら、より社内の手続きに即したITツールに進化させていくとともに、導入効果の分析に取り組んで行く。

さらに

今回のITツール導入をきっかけに、社内からIT化に関して自発的に要望が出てくるなど、社内でイノベーションが起きた。経理や労務管理など、経営の土台がIT化により効率的になることで、後ろ向きの意見も出ていた事業承継含めた事業に取り組んで行けるようになった。



企業から一言

「社員ファースト」を信条に若手社員の二次創業を後押しするなど、“社員との約束は100%かなえてきた”、“社員のやりたいことが実施できる”会社です。会社と関わるすべての人に幸せになって欲しい思いがあります。

スクールバスの運営や、空き家の活用など、地域のハード面もソフト面も担える企業を目指しています。今後も市内の内需を掘り起こし、地域になくてはならない企業として、技術・文化を残していきます。